

# 「九州の物語」の具体的活用方策(案)について

平成19年12月4日

九州物語委員会

# 観光交流促進における主な課題

## 物語の魅力、情報発信に関する課題

- 1.九州の魅力はどのようなものか。九州の物語として魅力的なもの、特質すべきものは何であるのか。それは首都圏、関西圏等の観光の需要地たる地域においてはどうか。
- 2.九州の魅力をもっと情報発信すべきではないか。九州の作品、作品群等の物語をその情報発信に活用できないか。その具体的方法として、どんなことが必要か。

## 物語を旅に活用する上での課題

- 3.旅の対象として、地域のイメージ、ブランドとして、観光地の魅力や深みを増すものとして、物語を活用すべきではないか。それはどういう形態が考えられるか。  
例えば、1つの物語をテーマとする旅行、作家をテーマとする旅行、関連する物語をテーマとする旅が考えられないか。
- 4.物語を活用した観光素材として考えられるものは何か。例えば、物語に関わる史跡、自然、街並み、文学館、歴史館、ロケセット、文学館等の施設や祭り、イベント等の催し物はどうか。
- 5.物語に関わる新たな旅として考えられるものは何か。例えば、物語をテーマとする修学旅行、研究サークル的旅行はどうか。
- 6.小説や映画等の場合、地域背景の設定は多様であり、作品と地域の連関性をどう捉え活用するか。例えば、作家の活動の場、地域そのものが旅の目的や魅力にならないか。

## 物語に関する受入体制、地域づくりの課題

- 7.九州の地を訪れる観光客をさらに誘致していく際に、九州の物語に関する史跡、文学館、歴史館等の施設面での受入体制の課題は何か。観光客受入のための地域づくりとしてこれらの整備をどう進めていけばよいか。
- 8.九州の地を訪れる観光客をさらに誘致していく際に、九州の物語に関する祭り、イベント等についての課題は何か。観光客受入のための地域づくりとしてこれらの整備をどう進めていけばよいか。
- 9.九州の地を訪れる観光客をさらに誘致していく際に、九州の物語を語れる観光ボランティアガイド等の受入体制の課題は何か。観光客受入のための地域づくりとしてこれらの整備をどう進めていけばよいか。

## 物語の情報発信等による誘致促進における課題

- 10.歴史、作品、作家等の物語から九州の地域、自然、街、施設、史跡等につながり、さらに旅行ルート等につながる物語ライブラリー（サイト等）を創設することが必要なのではないか。どのような切り口、コンセプト、考え方とすべきか。
- 11.九州の物語の旅をテーマとして、アジアをはじめ海外から九州への誘致に結びつけるためにはどういったことが必要か。
- 12.九州の魅力や作品・作品群について九州から情報発信し、誘致につなげる上で、具体的な方法として、どんなことが必要か。例えば映画、ドラマ等の誘致を進めているフィルムコミッション等の更なる活性化をどう進めるか。
- 13.九州の物語を積極的に情報発信し、九州の認知度を向上させるため、誘致宣伝活動、キャンペーン活動を行うことについての課題は何か。

# 物語の魅力、情報発信に関する活用方策(案)

九州の魅力は「歴史」「自然」「温泉」「食」「人情」

九州の物語として魅力的なジャンルは「テレビドラマ」  
「歴史・伝記」「映画」「神話・民話」

「魅力ある九州の物語」の選定

データベースの構築、物語ライブラリーの創設

「九州物語」ロゴマークの制作

## 九州の魅力

「歴史」「自然」「温泉」「食」「人情」



## 九州の物語の魅力

- テレビドラマ 「佐賀のがばいばあちゃん」  
「のだめカンタービレ」
- 歴史・伝記 「邪馬台国伝説」  
「太宰府」
- 映画 「もののけ姫」  
「東京タワー オカンとボクと、時々、オトン」
- 神話・民話 「平家落人伝説」  
「かっぱ伝説」

1,000件程度のデータベースの構築

絞り込んだ325件の物語

物語ライブラリーの創設  
インターネット上で公開

「魅力ある九州の物語」  
の選定

パンフレット・ホームページ等による  
情報発信

ロゴマークの制作  
統一したイメージ醸成



# 「魅力ある九州の物語」イメージ

## 《参考》

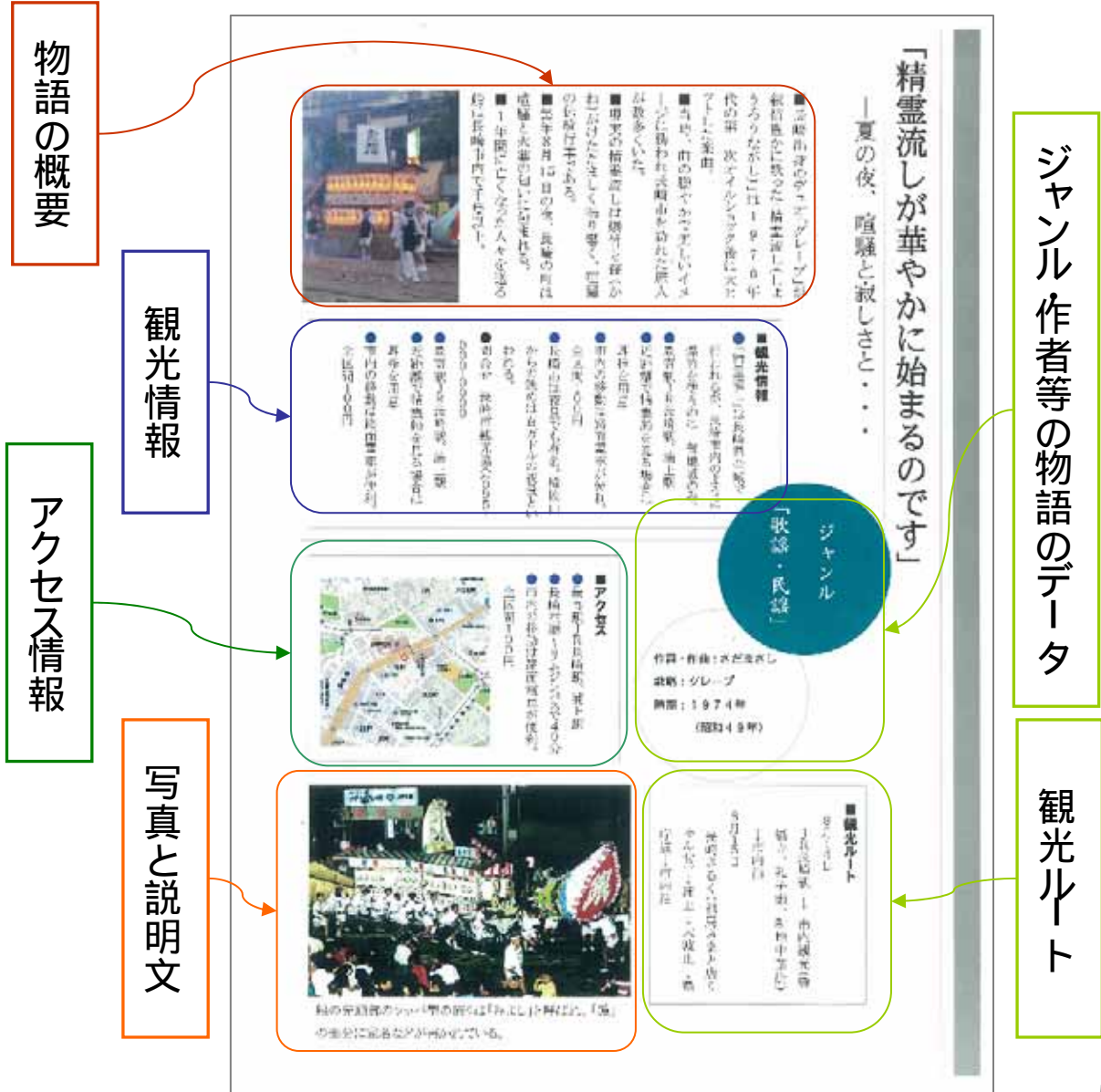
九州遺産  
近現代遺産編101  
(平成17年6月発刊)



「わたしの旅100選」  
(平成18年9月発行)



## 《物語のページイメージ》



# 物語を旅に活用する上での活用方策(案)

1つの物語をテーマとする旅、作家をテーマとする旅、関連する物語をテーマとする旅の提案

物語に関連する史跡、自然、街並み、文学館、歴史館、ロケセット、祭り、イベント等を観光素材とした旅の提案

物語に関わる新たな旅として、「滞在」「交流」「体験」を取り入れた物語をテーマとする旅の提案

小説や映画の場合、地域を作家の活動の場と捉え、物語を地域のブランド・イメージとして活用し、旅の魅力とする提案

# 1つの物語をテーマとする旅、作家をテーマとする旅、関連する物語をテーマとする旅の提案

## 物語を旅の対象化

テーマ

作家

地域

地域のイメージとして、ブランドとして  
観光地の魅力や深みを増すものとして活用

## 旅の提案

### 1つの物語をテーマとする旅

#### 歌謡・民謡「精霊流し」

長崎市に滞在し、精霊船づくりから行事としての精霊流しの全てを体験する旅。



### 作家をテーマとする旅

#### 司馬遼太郎「街道をゆく」

同じ作家の書いた「翔ぶが如く」「故郷忘れじがたく候」などに書かれた鹿児島を巡る旅。



### 関連する物語をテーマとする旅

#### 「まぼろしの邪馬台国」

九州の邪馬台国に関係するといわれている長崎、佐賀、福岡を巡る旅。





# 関連する史跡、自然、街並み、文学館、歴史館、ロケセット、祭り、イベント等を 観光素材とした旅の提案

## 物語を活用した観光素材

- ◆ 小説 ...文学館 文学碑 作家の生家・旧居 小説の舞台
- ◆ 詩歌 ...文学館 歌碑 作者の生家・旧居 歌われた風景
- ◆ 映画 ...ロケ地 ロケセット 撮影記念碑 関係者の出身地
- ◆ テレビドラマ ...ロケ地 ロケセット 出演者の出身地
- ◆ 歴史・伝記 ...歴史館 記念碑 生家・旧家 旧跡
- ◆ 神話・民話 ...歴史館 記念碑 祭り 旧跡
- ◆ 歌謡・民謡 ...記念館 記念碑 イベント 歌われた風景
- ◆ 漫画・アニメ ...記念館 記念碑 実在の場所 実在の人

## 物語と結びつけた旅の提案

### 柳原白蓮の物語と 伊藤伝右衛門邸、いぶき館



### キリシタン弾圧と日本26 聖人記念館、大浦天主堂



### 天の岩戸神話と 高千穂の夜神楽



# 物語に関わる新たな旅として、「滞在」「交流」「体験」を取り入れた物語をテーマとする旅の提案

物語に関わる新しい旅（プロ向けアンケートより）

- ・物語を知るガイドと巡るこだわりの旅
- ・物語にまつわる体験を取り入れた滞在型の旅
- ・高千穂峡などスピリチュアルスポットを巡る旅
- ・個人では手配できないようなテーマ性のある小人数旅行
- ・地元、地域の方とのふれあいが旅の思い出となるような旅

## 物語をテーマとした「滞在」「交流」「体験」の旅へ

- グリーンツーリズム
- ヘルスツーリズム
- 研究機関と連携した観光
- エコツーリズム
- 産業観光
- 等

## 物語に関わる新たな旅の提案

### 物語をテーマとする修学旅行

近代化遺産をテーマに、福岡県筑豊地方や大牟田市、熊本県荒尾市を訪ねる旅



### 研究サークル的旅行

教会建築をテーマに、五島列島から長崎、天草を巡る旅



### 女性だけを対象とした旅行

長崎から佐賀、小倉とシュガーロードをたどり、和菓子の歴史と技を知る旅



小説や映画の場合、地域を作家の活動の場として捉え、物語を地域のブランド・イメージとして活用し、旅の魅力とする提案

作品の舞台：小説や映画、歌謡等の作家が居住していたり、過去に居住していたことがある

物語を地域のブランド・イメージして活用

例：「高倉健的故郷九州」や「万葉の里・大宰府」

物語の舞台

作家の活動の場

物語が地域と結びつき、旅の魅力を発信

物語を地域のブランド・イメージとして活用

岩下俊作「無法松の一生」と小倉

祇園太鼓とともに市民に愛されて小倉の象徴的な人物として語られている主人公富島松五郎。岩下俊作が作り出した純情な車引きは、物語の魅力によって地域とともに生き続けている。



作家の活動の場で小説の世界を体験

村上龍「69」と佐世保市

「69」は作家が過ごした高校時代を書いた青春小説。小説の舞台である佐世保北高校などを訪ね、小説の世界を体験し、作家の心情を感じる旅。



# 物語に関する受入体制、地域づくりの活用方策(案)

市民ボランティアとの協働による文学館、歴史館等の魅力創造

文学館等の相互の連携と観光とのタイアップ

案内板や記念碑等のハード・ソフトの活用・整備

まちづくりと一体となった物語の活用

観光ボランティアガイドの充実

## 市民ボランティアとの協働による 文学館、歴史館等の魅力創造

### 九州国立博物館



開館後10ヶ月半の来館者数200万人

市民ボランティアの力  
展示のガイド  
来場者へのもてなし

市民ボランティアとの協働  
による館の魅力創造

## 文学館等の相互の連携と 観光とのタイアップ

### 北九州市立文学館



熊本近代文学館と連携して詩人、高橋睦郎氏の招聘を実現。  
『「五足の靴」はいま』と題し、「自分の足で確かめること」を高橋氏が強調、観光を促す講演会となった。

文学館等の相互の連携  
と観光とのタイアップ

# 案内板、記念碑等のハード・ソフトの活用・整備

## 福岡県飯塚市「柳原白蓮の物語」を活用したハード・ソフトの活用・整備の事例

### 案内板の設置

伊藤伝右衛門邸への案内板を設置し観光客を誘導

### 伊藤伝右衛門邸の公開



- ・白蓮人気によって6ヶ月間で15万人以上を集客
- ・11月4日将棋の女流王位選を白蓮の居室で開催

### 景観に配慮した架橋

市中心部と伊藤伝右衛門邸等をつなぐ自然石を使った新「芳雄橋」を建設中（平成21年完成予定）

### 嘉穂劇場でトークショー

白蓮の長女、宮崎蓀荃さんのトークショーを開催。（平成19年10月26日）



### 白蓮歌碑建立

同市中心部の中ノ島、嘉穂劇場付近への観光客の受け入れ（平成21年3月までに3基）



### 飯塚市歴史資料館

昨年と比べ来館者がおよそ1.5倍に増加。



# 活用方策イメージ

## カーナビゲーションシステムの拡充

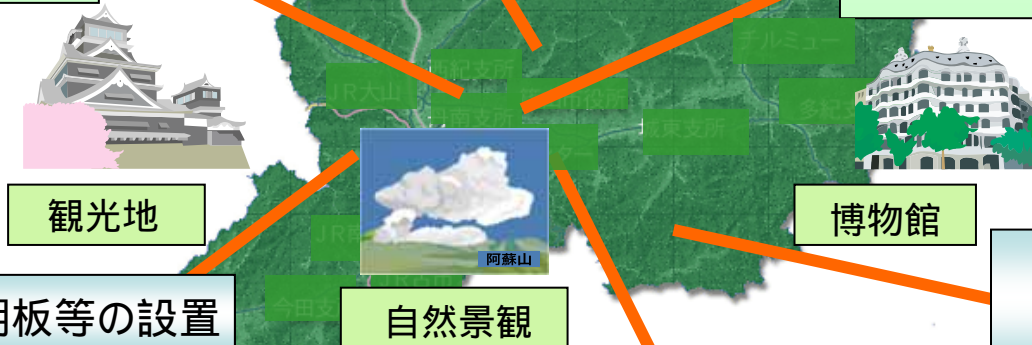


## 電柱、電線類の移設



## 駐車場案内システムの整備

	駐車場案内	
P-1	駐車場	満
P-2	駐車場	↑
P-3	駐車場	休
P-4	駐車場	↶
P-5	駐車場	↷



観光地

博物館

自然景観

## 観光情報センターの設置



英語、韓国語、中国語等多言語で対応

## 統一した案内板・説明板等の設置



## 誰もが安全に歩ける歩道づくり



段差解消

歩きやすい

広い

## - 1 佐賀県武雄市 「佐賀のがばいばあちゃん」を活用したまちづくりの事例

### 新名所の設置

町のシンボルとして  
がばいばあちゃんの  
石像設置



### ご当地メニューの開発

ばあちゃんたちによる  
「楼門バーガー」

### がばい景観づくり

御船山梅林、雄岩雌岩等  
市内の景観に着目

### 観光案内所の設置

まちなか案内所『がばい』



「武雄の七人の  
がばいばあちゃん」  
結成（平成19年1月）  
武雄市観光宣伝隊と  
して活動  
ユニット名「GABBA」で  
歌手デビューCDが発売

### ・ロケ地マップの製作



・黄色い「がばい  
レインコート」を着  
た観光ガイドがロケ  
地をガイド

### 観光キャンペーンの開発

武雄、由布院、小国  
で「九州三湯物語」  
キャンペーン実施へ





## - 2 福岡県飯塚市 「柳原白蓮の物語」を活用したまちづくりの事例

### 伊藤伝右衛門邸の公開



- ・白蓮人気によって6ヶ月間で15万人以上を集客した。
- ・11月4日将棋の女流王位選を白蓮の居室で開催

### 嘉穂劇場でトークショー

白蓮の長女、宮崎落穂さんのトークショーを開催。  
(平成19年10月26日)



### 伊藤伝右衛門と白蓮展

「筑前いづか雛のまつり」旧長崎街道中心商店街で特別展開催。



### ボランティアガイドの組織化

- ・平成19年11月7日発足  
観光ボランティアガイド組織  
「筑豊飯塚観光案内人」  
会員63名

伊藤伝右衛門邸を中心に、  
周辺の街歩きをガイド

### 白蓮歌碑建立

同市中心部の中ノ島、  
嘉穂劇場付近への観光客  
の受入れ  
(平成21年3月までに3基)



### 白蓮にちなんだお菓子の開発

飯塚高校製菓コースの生徒たちが  
白蓮にちなんだスポンジケーキを製作



# 活用方策イメージ

## まちめぐりナビプロジェクトの導入



音声情報端末や  
携帯電話を使い  
地域の観光情報を  
音声で提供

## 物語をテーマとした ボランティアガイドの育成



## ボンネットバスによる 観光ルート運行



## 歩道の高質化 (石畳舗装)



## 案内板の多言語表示

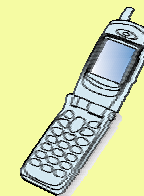


## 新たなサービスの提供 (地産地消、泊食分離)



## 携帯と案内標識

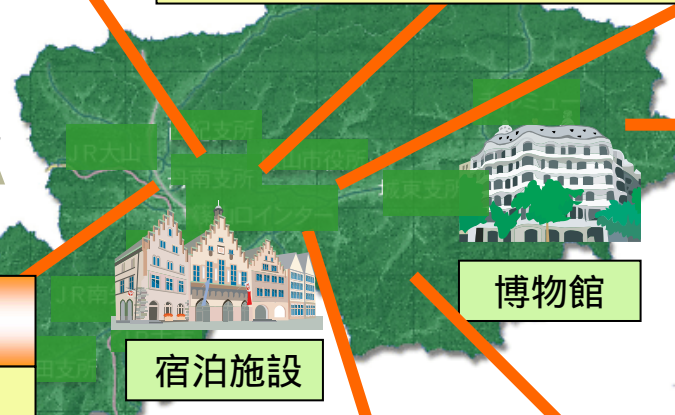
様々なメディアが連携・補完できる  
情報提供システムの構築



補完



観光地



博物館



宿泊施設

# ボランティアガイドの充実

## 観光ボランティアガイド

- ・地域の文化の継承、経済の発展、地域住民の生きがい等に寄与
- ・ボランティアガイドは物語の背景や意味、うんちくを語る魅力的な存在

「長崎さるくガイド」...400人のボランティアガイドは2回の研修を受講後《さるくガイド》に認定

### 数の増加

ガイドの高齢化対策のため団塊世代へガイド活動への参加呼びかけ

新規会員を獲得するためのボランティアガイド広報・普及啓発用リーフレットの作成及び普及講座の開催

### 質の向上

「ボランティアガイド」から呼称変更によって<物語を語る意欲の向上>

九州の物語や地域の物語を伝授するための研修会の実施

テーマ型ガイドの育成

- ・旅の全行程を案内するガイド
- ・ある地域やある物語についてだけ案内するガイド

# 物語の情報発信等による誘致促進における活用方策(案)

物語から旅につながる物語ライブラリーの提案

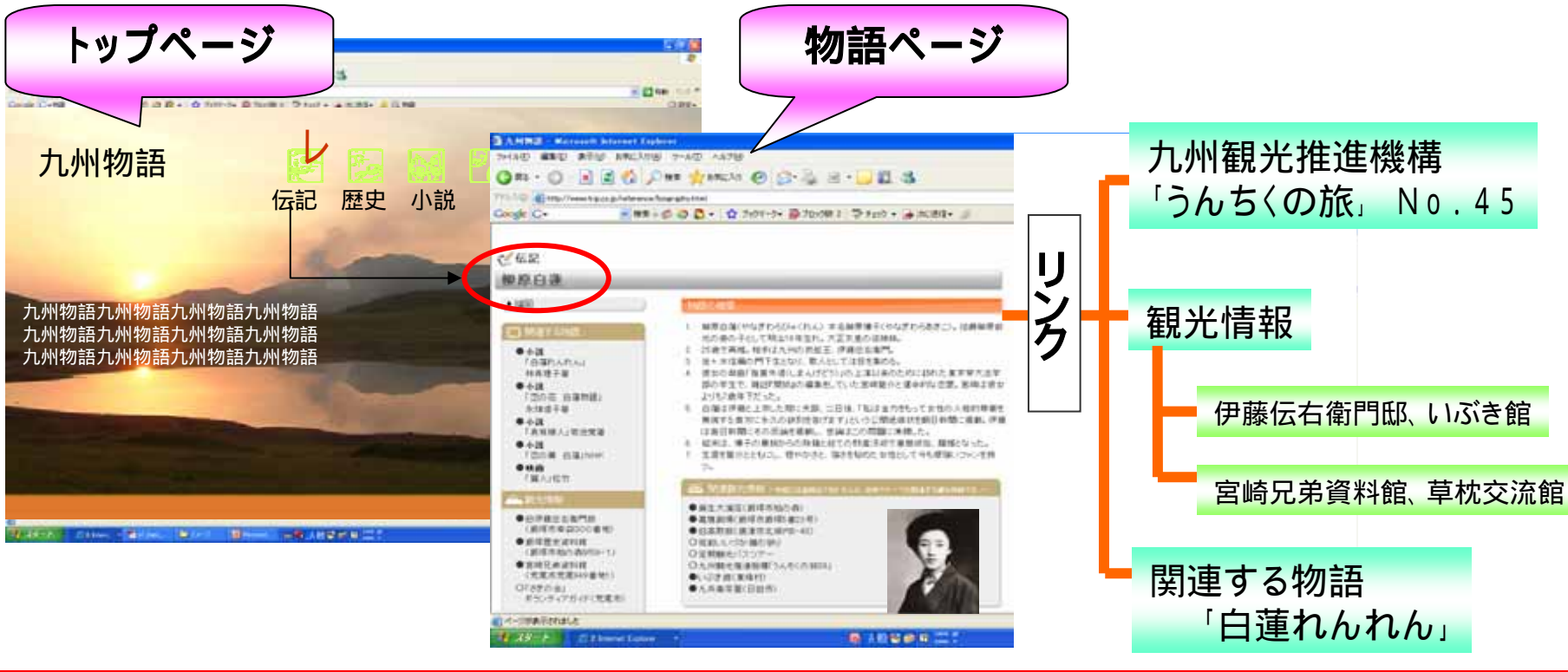
物語を活用した海外での情報発信の提案

フィルムコミッションの活性化

誘致宣伝活動、キャンペーン活動の提案

# 物語から旅につながる物語ライブラリーの提案

## 「九州物語」という物語ライブラリーのイメージ



一つの物語からさまざまな観光資源が直接、間接につながり旅を形成

## 物語を活用した海外での情報発信の提案

「吉野ヶ里 日本の中の古代韓国」展  
《韓国の国立中央博物館にて》

1日1,000人を集める人気

展示後、吉野ヶ里遺跡を訪れる韓国人観光客が増加



「佐賀のがばいばあちゃん」  
台湾で大人気

小説が20万部を超える  
ベストセラー

映画は台湾全土67映画館の  
うち17館で上映。日本映画  
ランキングで2位。



現代の「天正少年遣欧使節」

「昭和の少年使節団」(長崎県)

昭和57年3月24日～4月5日  
長崎県内から選抜された少年たちが  
ポルトガル大統領、スペイン国王、  
ローマ教皇に特別謁見

「天正少年遣欧使節帰国  
400年記念事業」(大村市)

平成2年8月20日～9月1日  
ローマ教皇と謁見



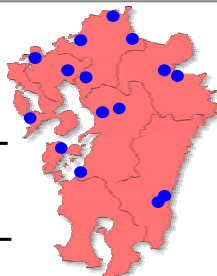
対象国、対象地域の関心があるテーマの選定

# フィルムコミッションの活性化

「テレビドラマ」「映画」は情報発信に有効 《アンケート結果より》

福岡フィルムコミッション  
北九州フィルムコミッション  
京築フィルムコミッション  
ビジュアルコミッション筑後

佐賀県フィルムコミッション  
フィルムコミッション・唐津  
ながさき観光地映像化支援センター  
くまもとフィルムコミッション  
(財)阿蘇地域振興デザインセンター



天草フィルム・コミッション  
みなまたフィルムコミッション  
(社)ツーリズムおおいた  
大分ロケーションオフィス  
宮崎フィルム・コミッション  
みやざき市ロケ応援隊

九州のフィルムコミッション15団体の連携

## 受入体制の整備

### ロケーション情報の共有化

Webサイトの構築、相互リンク

### コーディネート情報 の連携による広域ロケ実現

九州全域で様々なロケーション条件に対応

## 情報発信の活性化

九州一体となった  
フィルムフェスティバル等の検討

九州に関連する作品の上映等

「ザビエルが辿った道」「白蓮れんれん」のような広域ロケが必要な作品を九州全体で誘致

# 《参考事例》

《四国フィルム・コミッション連絡協議会》

参加団体

徳島県ロケーション・サービス

香川フィルムコミッション

えひめフィルム・コミッション

高知フィルムコミッション

平成16年3月11日設立

## 各県を代表する映画・ロケ地



## 四国フィルム・コミッション連絡協議会の主な活動

情報交換と連絡調整

人材育成と教育支援

民間等からの支援組織の確立



## 誘致宣伝活動、キャンペーン活動の提案

前記「物語を活用した海外での情報発信の提案」と連携し、観光交流の促進を図る誘致活動を行う。

- ・長崎の教会群とキリスト教関連遺産の世界文化遺産への暫定登録と平成20年に長崎において列福式が予定されている状況などを踏まえた、「平成の少年遣欧使節」の派遣
- ・海外観光展、海外観光パレード等での宣伝活動として、九州の物語を活用した「九州物語花車」の出展
- ・九州7県から九州の物語にまつわる女性観光大使の派遣

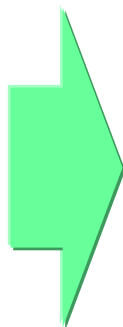
また、アンケート結果で九州の「歴史・伝記」の認知度が高かったことから、次のような誘致活動も合わせて行う。

- ・アンケートで多くの支持を集めた「邪馬台国伝説」をテーマとして、邪馬台国九州説を発信し、九州の物語を活用した旅への関心を高める「九州・邪馬台国伝説」キャンペーン

## - 1 . 「平成の少年遣欧使節」の派遣プロジェクトイメージ（案）

長崎の教会群とキリスト教関連遺産の世界文化遺産への暫定登録(2007年1月)

長崎において列福式の予定(2008年11月予定)



### 観光交流の促進を図るため、再び九州から少年使節を欧州に派遣

キリシタン大名の名代としてヨーロッパに渡った「東方の四人の貴公子」たちの出現はヨーロッパに一大センセーションを起こし、アイドル的存在となった。

天正遣欧少年使節の任務のひとつが当時の先進技術の輸入や音楽等の文化の吸収だった。

現代においても、九州の物語の再現として使節を派遣し、観光交流を促進する。

## 世界の注目を集める好機

### 派遣プロジェクトのイメージ

九州7県より概ね15歳の少年7名を公募・選定



天正遣欧使節ルートを参考として、派遣先を選定



派遣先でのイベント等で九州の文化を紹介、現地の若者との交流

## - 2 . 「九州・邪馬台国伝説」キャンペーンイメージ（案）

邪馬台国の所在地についての確定証拠なし

アンケートで支持を集めた「邪馬台国伝説」  
「まぼろしの邪馬台国」

九州の大きな物語「邪馬台国伝説」をキャンペーンテーマとして展開

### 「邪馬台国九州説」の情報発信

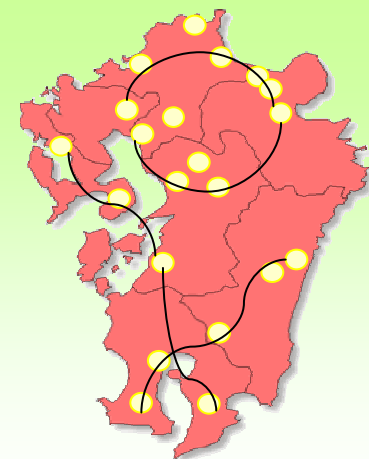
《九州全体のイメージアップを図るアクション》

「九州・邪馬台国伝説シンポジウム」を九州各地で開催

「九州・邪馬台国サイト」の構築による九州各地の邪馬台国伝説の収集

九州・邪馬台国情報の発信

九州・邪馬台国を巡るルート開発



○ 邪馬台国ゆかりの地  
— 線は想定ルート

# 《参考事例》

## 平成20年NHK大河ドラマ「篤姫」放送

情報発信の好機

### 鹿児島での取り組み

鹿児島市コンベンション協会  
関東・関西での  
雑誌によるキャンペーン



指宿市  
「篤姫観光ガイド」発足



指宿市・県・民間企業  
「篤姫館」開館予定

